

9. 点検・整備

エンジンオイルの交換

⚠ 注意

- ・エンジン停止直後は、エンジン本体、油温が高くなっています。
エンジンが冷めてからオイル交換を行ってください。ヤケドをするおそれがあります。

重要

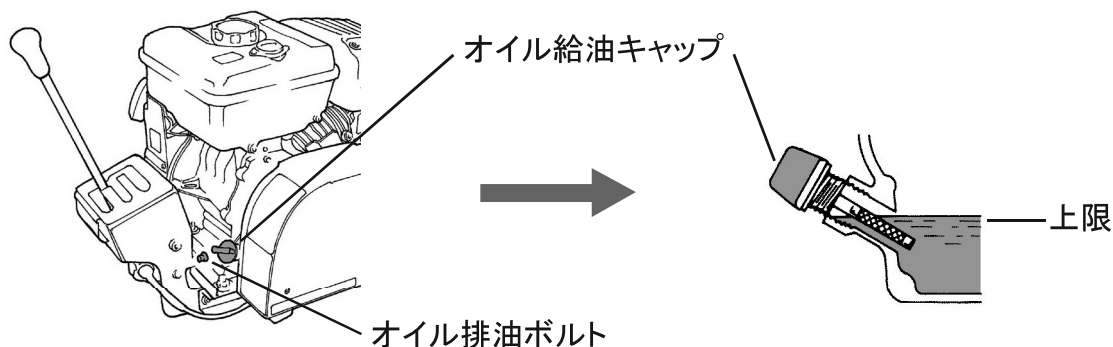
- ・オイルは使用しなくても自然に劣化します。定期的に点検・交換を行いましょう。
- ・オイル給油キャップ、オイル排油ボルトは確実に締め付けてください。締め付けがゆるいとオイルがにじみ出ることがあります。

- ・エンジンオイルが汚れていると、エンジンの寿命を著しく縮めます。
毎日運転前にエンジンオイルの点検を行ってください。
→点検方法は「4. 運転前の準備・点検 エンジンオイルの点検・補給」
(19 ページ) を参照してください。

<交換時期> 初回20時間後、以後50時間毎、又は草刈り時期初め。

●交換のしかた

1. オイル給油キャップを外します。
2. オイル排油ボルトを外して、エンジンオイルを適切な容器に受けます。
3. エンジンオイルをオイル給油キャップのレベルゲージで確認しながら、上限まで注入します。
4. 注入後、オイル給油キャップを手で確実に締め付けます。



重要

- ・使用オイル…4サイクルガソリンエンジンオイルSAE10W-30 SE級以上
- ・オイル容量…0.6リットル